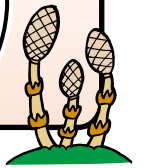




第45号

ぽっかぽか

函南病院新設部



こんにちは 函南病院です!!!

今年で開院50周年を迎え、一看護師として、この時期に勤務できることに身の引き締まる思いです。又、このしもち地区での50年の間、地域の方々に支えられ当院はどのように変わってきたのでしょうか？東館が建ち、介護病棟と前理事長が望まれていた緩和ケア病棟が開棟しました。体制的には特定医療法人となり、中期目標は「地域の財産となる病院」を目指しています。

さて、この地域の方々にとって当院は、どんな存在なのでしょう？か？どのような地域の方々を支えられてきたのでしょうか？

そんな思いから、この地区に來られて25年(創業26年)、東隣になられて13年目の生花店フーリストジョイさんをお尋ねしました。店内には、レインボーローズをはじめ、色鮮やかな花々が並んでいます。



レインボーローズ

その中、ご主人にお話を聞かせて頂きました。当院でもよく病室でお見舞いのお花についてお聞きしました。

「最近のお見舞いのお花はほとん

どの方が花束ではなく、花瓶がなくともそのまま飾れて、水替えの要らないアレシジメント(かご花)を選ばれます。香りはきつくなく、花色はソフトピンク系とか元気が出る色の黄色系などでかわいい癒し系のお花が好まれるようです。花の種類は、季節によっても違い、通年一番好まれるのがカーネーションで、当店では年間3000本注文に合わせ使用しています。カーネーションは花の色が多彩で花持ちが良く、「母の日」のお花として花の名もよく知られるので誰から好まれるお花だからではないでしょうか。季節的には、春はチューリップ、スイートピー、夏はひまわり、秋、冬はバラなどが好まれます」



ブルースター・ピュアブルー 花言葉「信じ合う心」

ンは花の色が多彩で花持ちが良く、「母の日」のお花として花の名もよく知られるので誰から好まれるお花だからではないでしょうか。季節的には、春はチューリップ、スイートピー、夏はひまわり、秋、冬はバラなどが好まれます」

又、お見舞いにお勧めのお花を教えてくださいました。

「かわいい5枚の星形の花びらと透明感のあるブルーの花色が人気の

ブルースター(ピュアブルー)がおおすすめです。このお花は高知県芸芸西村産で従来のブルースターを改良して平成23年1月ドイツで開催された国際園芸見本市の品評会で切り花部門の最優秀賞を受賞し世界一のお花として一躍有名になりました。最近では、花嫁さんが持つブライダルブーケとしてもよく使われています。その花色と花びらの形は見る方を魅了してやまないのではないのでしょうか。



フーリストジョイさんの皆さんです。ネット通販では県内で最初にホームページへ買い物かごを導入されたそうです。
営業時間 AM9:30~PM6:30(日曜日定休)
Tel・Fax 088-883-5610
フーリストジョイ ホームページより

淡くソフトで上品なブルーの花色がお見舞いのお花としてもお勧めです」

緩和ケア

■病院理念

1. 私たちは地域にとってよりよい医療・介護を目指し努力を続けます。
2. 患者様に信頼される技術と暖かいホスピタリティを提供できることが私たちの目標です。
3. 私たちは医療人として楽しく働ける職場作りを目指します。

■病院基本方針

1. 我々は病気 (Common Disease) を安全・快適に治療することを目指しています。
2. 我々は当院の専門分野での高い医療レベルを維持することに努めます。
3. 我々は地域の他の医療機関・施設との連携を大切にします。
4. 我々は個人の尊厳を重んじ、人生の終末期に対して入院および在宅医療・介護を通じ取り組みます。



病棟と訪問看護部では、患者様のお誕生日やご遺族に花束をプレゼントする時フーリストジョイさんにお願しています。性別・年齢をお伝えし、その方のイメージでいつも素敵な花束を作ってもらい、書かれていきます。そこでどのような思いで作って下さっているのでしょうか?ご主人にお店のポリシーを伺いました。

「ご主人は「当店はギフト系が多く、贈る方のさまざまな想いがその相手にしっかりと伝わるように作っています」と優しく言われていました。そして「緩和ケア病棟の患者様への花束は、患者様のお気持ちや、お花を見ることによりなるべく心安らぐように、また季節感が感じられるように」との思いでおつくりしております。お花は明るくかつ落ち着いたお色の

お花に、病室からはあまり季節感が感じられないと思いますので必ず季節のお花を入れるように心がけております。それと年齢も加味

し、若い方にはオシャレ感のあるお色使い、高齢の方には少し赤いお花を多めに年齢、性別を考慮しておつくりしております。そして訪問看護部様への花束は、故人の安らかなご冥福をお祈りしながらおつくりしております。白基調で女性なら淡いピンク系を混ぜ、男性には淡いブルー系を混ぜたり、お供え、お悔やみの気持ちがいっしょに伝わるような最適な花束を心がけております」

先日、お願いしたお誕生日のお花もピンクのユリが美しく、存在感があり、患者様によくお似合いで大変喜ばれていました。その患者様の笑顔に看護師も気持ちが癒され、明日への活力を頂いています。



奥様はがん患者様のスピリチュアルケア(心のケア)の勉強をされ、緩和ケアへも関わって下さっています。それを学ぶきっかけやその前後での心の変化についてお聞きしました。

「身内ががん患者となりその時に、家族としてどう対処したらよいかわからずに病状への不安と自分の気持ちの持ち様への不安とでストレスになりました。しかし数年経ち辛いにも病状が安定してからは同じ病気

で悩むご家族へ何かできることはないのかという思いで、この勉強会が開催されるということを聞き、自分なりに知識をつけたいとの思いからスピリチュアルケアを学ぼうと思いました。

授業ではいろいろなことを学びましたが、一番大事なケアは患者様の気持ちを理解した上で患者様の話をよく聞いてあげるといことが自分ができる一番の事ではないかと思えます」

先月は春の花、菜の花とピンクのカーネーションを頂き、ふと寂しげな病棟ラウンジが春色の優しさに染まりました。



さて、フーリストジョイさんにとって、図南病院はどのような存在なのでしょう?か?

「当店が同じ地域に来て20数年になります。また東隣となつて10年余りになりましたが、その間お見舞い用のお花をたくさん病室に飾っていただき、また退院の際のお礼のお花もたくさんお届けしたり、商売上もありがたいう存在です」

そして最後に地域の方にとってどのような存在でしょうか?何か特別な思い出などがあれば、お聞かせいただけますか?



「地域住民として、具合の悪い時には昼夜を問わず駆け込んで診てもらえるとても大事な存在です。私自身、時間外に何度も駆け込み丁寧に診察していただいたことは忘れられない特別な思い出となっております。そして毎日県内外からのお見舞いや患者様が多数来院し地域の活性化にもなっております。これからもますます地域に愛され、地域の中核となられますように一層のご発展を念じてやみません」

今回、この記事作成にあたり、数回お店をお尋ねしました。美しい花々の香りや皆様の笑顔に包まれ、日々の緊張が緩みホッとする時間を過ごすことができました。お忙しい時期にお聞かせ下さりありがとうございます。これからも一年一地域の方々と共に歩んでいくこの病院の一看護師として頑張つてゆきたいと思えました。

緩和ケア病棟 半田



新任Dr紹介



宇賀公宜 先生

専門 肝臓内科(消化器内科)

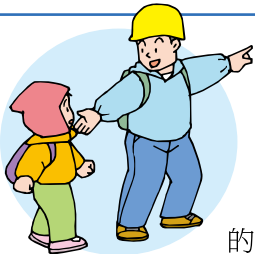
趣味 スポーツ観戦
(学生時代はラグビー部)



ラグビーや
サッカー等々

抱負

医療センターでは肝臓内科Onlyでしたが函南病院ではできる範囲で幅広く関わられたらと思っています。宜しくお願いします。



災害訓練

2011年(H23年)3月11日東日本大震災が発生しました。

高知でも南海トラフ地震がいつくるのか分かりませんが地震に備え当院でも定期的に訓練を行っています。

H26年12月6日病院職員参加で南海トラフ地震を想定した災害訓練を行いました。

急遽参加の私は炊き出し係になりました。嬉しいと思ったのもつかの間で炊き出しは屋上でやることに。この日の天気は曇りで強風が吹いていたためとても寒く一気に身体の体温が奪われました。

ガスボンベ・材料・鍋などの準備は全て栄養科のスタッフがしてくれました。

炊き出しはカレーを作りました。ただ作るだけかと思っていましたが器具の設置・ご飯の炊きあがり時間を考えたり火力の調節・ガスボンベの使い方など初めてのことばかりでした。実際地震が起こったとき患者さんを搬送する訓練・トリアージ訓練も大切ですが栄養部の方が炊き出しができない場合もあるかもしれないので誰もが炊き出しを出来るように経験することも大事ではないかと思いました。

突然の事態に対応できるか不安は残りましたが訓練が活かせるように今後も訓練がある時には参加し対応できるようにしたいです。

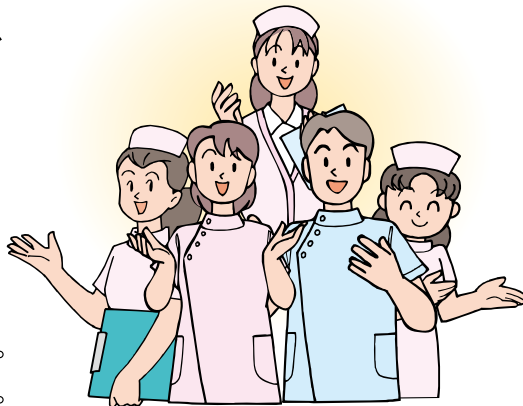
緩和ケア病棟 池島



きらきら ～スタッフ紹介～

西2階病棟

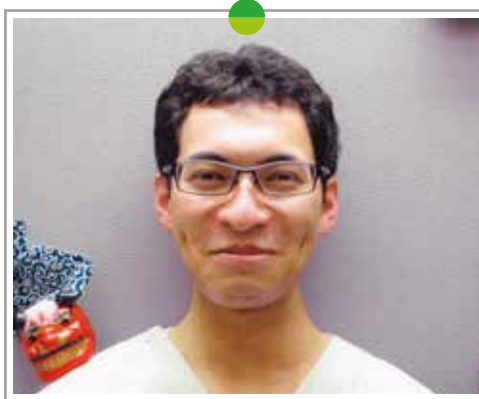
今回、西2階病棟のスタッフで何事にも一生懸命、取り組んでいる看護助手の石元さんを紹介します。西2階病棟のスタッフとして、1年2か月経った石元さん、仕事にも慣れてきました。入社した時から、真面目でスタッフから言われたことに対して、素直に聞きコツコツと努力しています。25歳と若いですが、挨拶もしっかりでき好青年です。仕事に対しては、時間を掛けて丁寧に患者様のケア等を行っています。また、ナースコール対応も早く、患者様に寄り添って話を聴くことができます。頼りがいもあり、大事な仕事など頼む事ができます。患者様、スタッフの中でも好感が良く評判がいいです。石元さんの今後に期待大です。無理をしないように頑張ってください。



西2階病棟 スタッフ一同

私が介護職に働きたいと思ったことを書きたいと思います。まとめられていない文章で分かりにくいと思いますが、気長に見ていただくとありがたいです。

まず、介護職に働きたいと思った理由は2つあります。1つ目は私の母、母方の祖母が介護職に勤めており、介護の大変さ、辛さを母から聞いていました。でも一度介護について学べば楽しさ等が、分かると思い介護関連の専門学校へ行きたかったのですが、母はどうしても介護は難しいこと、長く勤めることは難しい職業という反対の理由で学校には行けませんでした。仕方なく別の職の専門学校へ行き、就職しましたが、約2年でやめてしまいました。



何か職は無いかな探しましたが無く、一度諦めた介護を学んでみたいと思いました。介護職の思いを母に伝えて説得、介護の資格の為、学校へ行き、介護に関する勉強をしました。

学校で学んでいる中、就職は施設では無く、病院へ行きたいという思いがありました。理由としては、今後、国家介護福祉士取得のため、学びながら働きたいことと、介護だけではなく、全く関わらなかった医療を知り、こちらも学んでいきたいと思ったからです。そこで学校の紹介で凶南病院を教してもらい現在に至ります。



2つ目は今までお世話になった母方の祖父、祖母、親戚を含めた高齢者に恩返し出来ないかという思いで、介護を学びました。まだ恩返しとはいきませんが、徐々に実行していくように努めます。

この2つの理由で介護職を勤めたいと思いました。まだ凶南病院へ来て、1年数か月しか経っていませんが、長く勤めて国家介護福祉士を取得できるよう、仕事と勉強を両立できるように頑張りたいと思います。

西2階病棟 石元トモミ



◆◆ 季節を感じて... ◆◆

— 作品紹介 —



リハビリテーション部 作業療法室

今回は、昨年諸事情によりお休みしました『冬から春へ』のお届けです。

冬は年末の忙しさがありながらも、街はクリスマスのイルミネーションできらびやかに、そして寒さは夜景を一層きれいに見せ、子ども達はサンタやケーキを楽しみにしています。この原稿を仕上げている今は、バレンタインデーでいろいろなチョコレートが並んでいます。今年は、自分チョコ・家族チョコのように、自分のワクワクやお世話になっている家族へのお礼など、日頃の労いや感謝のしるしにする人が多いらしいです。

さて、このあとは暖かい『春』の予定なのですが・・・この数日とっても寒いです。

そろそろダウンコートから離れたいのですが、まだまだ手袋も手放せません。このところ、爪=ネイルのオシャレをする人が増えています。女性の半数近い人が一度はネイルサロンに行ったことがあるという調べもあります。まあ、そこまですなくても爪が伸びると気になり「一度気になると気になってしょうがない」という方は結構いらっしゃいます。

いつでも身だしなみを整えて、オシャレすることは、健康にしてくれます。



カッティングシートで包装した板に爪切りを固定しています



佐竹さんちの ななちゃん

スラッ★と してるでしょう



あつとりの 成長



大きくなったよ



ここから スタートだよ

まだまだ ちいさい...



運動も大事!!



でも! 寝てばかりも だめなのです



ななちゃんの 成長記録

ちょっと 大きくなつた!



zzz...

寝る子は育つ



ふわ〜



まだねむいよ〜

まだまだ 寝るよ〜



ん?



ななちゃん

Uchinoko Jiman



牧野植物園にて



10月8日少し肌寒くなってきていましたが、まだまだ散歩日和の快晴。介護病棟では、患者様と牧野植物園に行ってきました。お花というと時期が少しずれていたのか花は少なく秋晴れの中の散歩となりました。山の上の気持ち良い風と空気の中、患者様の表情も良く、いい笑顔を見ることができました。自然の中での気分転換にもなり外でのイベントをお花いっぱいの中、一緒に楽しめたらと思っています。

介護病棟 阿瀬

敬老会

9月10日、2階食堂にてたんぽぽ宅老所の方が来て下さり、介護病棟の敬老会を開催いたしました。患者様とご家族様多数出席していただき短い時間でしたが、楽しい時間を過ごすことができました。たんぽぽ宅老所の方に三味線や合唱をして頂いたり、ちょっとしたコントを披露して頂いたり、お茶とお菓子で談笑したりして、いつも以上に会話も弾み普段見れないような表情や笑顔を見ることができました。患者様にもご家族にも喜んで頂き、これからも開けたらいいなあと思います。

たんぽぽ宅老所の方々本当にありがとうございました。



介護病棟 阿瀬

お月見会



昨年の中秋の名月は9月8日でご覧になられた方も多いことでしょう。

当緩和ケア病棟では、中秋の名月に講じて、9月12日にお月見会を開きました。ご好意で頂いたススキにわれもこう、りんどうの優雅なこと…。その様を愛でながら、甘味処はしっかりと月見団子やぜんざいを皆さんで頂きました。

余興にはボランティアの方のアコーディオン演奏に皆さんで合唱し、また、患者様の詩吟を聴かせて頂きましたが、師範のお手前にてそれはそれは素敵でした。その後はカラオケで懐メロのオンパレード。2時間ほどの会でしたが皆さんと楽しい時を過ごすことができました。

このひと時を楽しむ笑顔、このひと時の合間に以前を思い出されて涙、そしてまた笑顔、皆さんと共有した時間は感慨深く心に残りました。

徳岡先生が月について一言、12月は十七夜「立待月(たちまちづき)」満月の2日後に出る月は、立って待っているうちに出てくると、月の出が遅くなることにふさわしい名称がつけられているのですね。

緩和ケア病棟 佐竹



もちつき大会



12月23日 病院前の駐車場で餅つき大会を行いました。参加人数は子供さんが多く50人を超えていました。つきたてのお餅は美味しくて、大根おろしにお醤油で食べた味が忘れられなくて参加した私は、函南婦人部（この日だけ発足？）に混じり、丸めては食べました。美味しかったです。この他にも栄養部手作りのおぜんざいやシステム



部松下主任手作りの豚汁にと美味しいものが並び、この年末に労をねぎらい来年への思いを胸に突いたもち米は10升約2~300個の丸もちになり、皆のお腹も真ん丸になっていました。

緩和ケア病棟 半田

函南婦人部？



緩和ケア病棟のクリスマス会



毎年恒例のクリスマス会。病棟内はクリスマス装飾で彩られていました。

患者様、ご家族、ご遺族の方が次々と席に着かれ、職員によるハンドベル、ボランティアの方のピアノ演奏、歌の大合唱と続きました。テーブルにはちらし寿司、オードブル、焼きそば、ケーキにフルーツ等が並んでいます。ご家族と一緒に食事をし歌を口ずさんでいる患者様の表情は穏やかに微笑まれ、トナカイ率いるサンタよりプレゼントを手渡され、驚きながらも嬉しそうに受け取り、車椅子にて短い時間ですが参加することができました。

患者様のご遺族が一人で参加して下さり、「ここに来たら思い出すけど、皆さんに会えて良かったです」と涙をこぼされました。

このクリスマス会は、患者様、ご遺族がそれぞれ抱える思いを短い間ではありますが、頭の片隅に寄せ、一家団欒のような時間を過ごすことができたのではないかと思います。

ボランティアの方々の協力のもと、病棟内には微笑ましい温かな時間が流れていました。

緩和ケア病棟 井上



2014 高知リレーフォーライフに参加して



今年、初めてリレーフォーライフに参加しました。1月に緩和ケア病棟に入職した私はリレーフォーライフというイベントがどういうものか、恥ずかしながら良く知らずに参加しました。がん経験患者さん、ご家族、支援者が襷をつないで24時間休みなくリレーウォークを行い勇気と希望を分かち合う、というイベントだと聞きました。参加したのは、夕暮れ時でしたが、たくさんの人が途切れることなく歩いていました。そして、日が暮れるとルミナリエバックが点灯し、参加者の思いが夜空の下、照らされていました。私も子ども二人を連れてリレーウォークに参加していました。5歳の長女が「ママ、あれ見て。『パパずっとたいすきありがとう』って書きちゅうね！」と教えてくれたルミナリエバック。「あれは病気で亡くなった人の子どもさんが、天国のお父さんに届くようにああやって書いて、照らしているんだよ。」と私が言うと「お父さんが見に来たらいいね。」と、じっと見ていました。

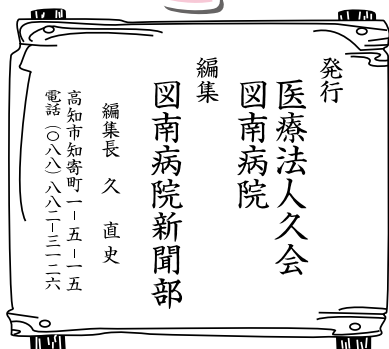


24時間途切れることのないリレーウォークや、にぎやかなブース、ステージ。私が参加した時間は子どもたちとわずかな時間でしたが、ここでもと闘う患者さんやご家族は自分ひとり闘っているのではなく、たくさんの仲間がいることを実感できる貴重なイベントなのだと感じました。たくさんの人と交流があり、思いを分かち合い、生きる希望となるよう多くの支援者が支えているこのイベントに参加できて良かったと思います。来年は他の参加者の方とも積極的に交流して、誰かと勇気と希望を分かち合いたいと思います。

緩和ケア病棟 岡本



栄養部



発行
医療法人久会
凶南病院
編集
凶南病院新聞部
編集長 久直史
高知市知寄町一五二一五
電話 〇八八八八二二二六



元旦 昼



元旦 夕方



1月2日 昼



2日 夕方



1月3日 昼



3日 夕方

